

令和 2 年度司法書士試験合格を目指す皆様へ

本試験まであとわずか。最終コーナーに差し掛かりましたね。

今年は、新型コロナの影響で、試験延期の事態をむかえることも考えられますね。政府の緊急事態宣言の解除の時期いかんによって、法務省の担当部局が決断をすることとなろうかと思います。

受験生としては、やや、不安定な心理状態に置かれることになりそうですが、現時点ではもちろん、予定された日時、令和 2 年 7 月 5 日に試験があるものとして準備を怠らないというほかに、為すべき道はありません。

直前期の学習の方法としてお勧めなのは、すでに学んだ学習の範囲について、細かい理解の精度を上げていくことです。

わたしは、よく「基礎の完成」ということを申し上げます。司法書士試験の合否は、細かい学習内容の正確さによって決まるからです。

逆に、新しい分野を学ぶとか、新しい本に手を出すということはあまりお勧めしません。そのことによって、問題文の正誤の判断に障害となる曖昧な知識を増やしてしまうからです。

試験延期の可能性のある状況は、やや、緊張感の維持をしにくい状況を作り出してしまうかもしれません。しかし、学習そのものを愛おしみ大切に学ぶという気持ちがあれば、むしろ、学習の度合いを深めることができるはずです。

山本浩司